

# Mini Disclosure

2017

JALしみずの概況  
ミニディスクロージャー誌



## ごあいさつ

組合員や地域の皆さまには、平素よりJAしみずの事業に格別なるご理解・ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

政府の規制改革推進会議による農協改革が推し進められ、組合事業への影響が懸念される中、米国よりTPPからの脱退が表明されるなど、農業とJAを取り巻く環境は刻々と変化しており、今後の対応としても難しい対応を迫られております。

私どもJAしみずでは、第27回JA全国大会で決議されたJAグループ自己改革の着実な実践を図るため、基本目標とする「農業者の所得増大」「農業生産の増大」「地域の活性化」に取り組んで参りました。

とりわけ平成28年度においては、お茶の分野では品質を高めるべく芽重型の栽培手法を普及拡大し、併せて紅茶の増産や碾茶の生産を新たに開始することで販売高の拡大に取り組み、また、柑橘の分野では市場販売強化の一環として営農振興センターさりや(株)ジェイエイしみずサービスでの取扱量を増加させ、農業所得向上に繋げるべく日々邁進しております。

このような状況の中、組合員をはじめとする利用者の皆さまに組合事業を利用していただいた結果、当期剰余金は293百万円と計画を上回ることができました。さらに、平成29年3月期の自己資本比率は14.62%と最低自己資本比率規制の4%を大幅に上回っており、利用者の皆さまに安心してご利用いただける財務状態を確保しております。

この度、平成28年度決算内容をお伝えするとともに、経営の健全性やJAバンクシステムの安全性をお知らせし、JAの信用事業へのご理解をいただけるようこのミニディスクロを作成しました。

JAしみずは、今後も全役職員が一丸となり、すべての組合員や地域の皆さまに満足いただけるような活動を展開するとともに、「農協があって良かった」といわれる農協を確立し、将来にわたり安定した経営を目指すべく尽力して参りますので、一層のご支援・ご理解を賜りますよう心からお願い申し上げます。

平成29年9月



代表理事組合長  
柴田 篤郎

## 概要

設立	1972年10月1日
本店所在地	〒424-0192 静岡県静岡市清水区庵原町1番地
組合員数	正組合員 6,877人 准組合員18,395人 合計 25,272人
出資金	29億9,287万5千円
役員数	理事26人 監事 6人 平成29年7月末現在
職員数	440人(うち正職員376人)

## 経営理念

私たちは、「農協があつて良かった」といわれる農協を確立し、地域から愛され、組合員とともに歩む農協を樹立します。

### 基本目標

#### 農業

##### [基本目標1]

農家組合員の農業所得の向上に取り組みます

#### くらし・事業

##### [基本目標2]

くらしの豊かさの実現に貢献します

#### 組織・経営

##### [基本目標3]

JAの健全な運営に取り組みます

#### 購買事業

農業生産に必要な肥料・農薬等の資材やお米等の生活用品を提供しています。

**購買品供給・取扱高 3,893百万円**

#### 販売事業

農家の皆様が生産した農畜産物を消費者の皆様にお届けしています。

**販売品販売・取扱高 3,763百万円**

## 事業

#### 共済事業

病気・災害・事故等万一に備えて、生命・建物・自動車共済等、安心と保障を提供しています。

**長期共済保有高 694,541百万円**

#### 指導事業

組合員や利用者の皆様の農業経営や生活の向上をお手伝いしています。

#### その他の事業

開発事業 不動産事業 葬祭事業

信用  
事業

静岡県  
信連

農林  
中央  
金庫

安心の「JAバンク」システムです。

貯金残高 275,443 百万円  
貸出金残高 81,016 百万円

#### ■「JAバンク」システム

JAバンクは、貯金・ローンなど様々な金融サービスを通して皆様の暮らしをサポートします。

「JAバンクシステム」とは、静岡県下JA・静岡県信連をはじめ全国のJA・信連・農林中央金庫が実質的に1つの金融機関(JAバンク)として機能し、組合員・利用者の皆様により一層の「便利さ」と「安心」をお届けするためのシステムです。JAバンク(JA・信連・農林中央金庫)は豊富な資金量とワイドなネットワークを活かして総合金融サービスを提供し、組合員・利用者の皆様の生活の向上に取り組んでいます。

# 決算のあらまし

## 財産の状況[貸借対照表]

### 資産の部

(単位:百万円)

	2015年度	2016年度
現金	763	795
預金	176,936	181,010
有価証券	11,690	15,468
貸出金	81,935	81,016
貸倒引当金	▲378	▲341
その他資産	23,986	23,384
合計	294,932	301,334

### 負債・純資産の部

(単位:百万円)

	2015年度	2016年度
貯金	268,063	275,443
引当金	1,874	1,824
その他負債	5,299	4,759
(負債計)	275,237	282,027
純資産	19,695	19,306
合計	294,932	301,334

預金:静岡県信連へ預け入れて運用しています。

有価証券:国債等を購入し運用しています。

貸倒引当金:信用事業資産(貸出金)等の貸倒れに備えての準備金等です。

その他資産:土地、建物などの固定資産、未収金等の雑資産、系統機関等への出資金等です。

その他負債:借入金・未払金・仮受金等の雑負債等です。

純資産:皆さまからの出資金、法定準備金、任意積立金、当期末処分剰余金等です。

(注)百万円未満を切り捨てて表示しているため合計に不突合があります。

## 経営成績[損益計算書]

(単位:百万円)

	2015年度	2016年度
事業総利益	4,125	4,180
うち信用事業総利益	2,001	2,001
事業管理費	3,901	4,025
事業利益	223	155
経常利益	468	399
税引前当期利益	397	438
当期剰余金	289	293
当期末処分剰余金	572	576

(注)百万円未満を切り捨てて表示しているため合計に不突合があります。

事業総利益:各事業収益から各事業直接費を差し引いた金額の合計です。

事業管理費:人件費、業務費、諸税負担金、施設費等、労働や施設の管理に必要な費用です。

事業利益:事業総利益から事業管理費を差し引いた差額です。

経常利益:事業利益に受取出資配当金等の事業外収益を加え、支払利息等の事業外費用を差し引いた金額です。

税引前当期利益:経常利益に固定資産処分益等の特別利益を加え、固定資産処分損等の特別損失を差し引いた金額です。

当期剰余金:全ての収益から費用・損失・法人税等を差し引いた金額で一般企業の当期純利益に相当します。

当期末処分剰余金:当期剰余金に前期繰越剰余金などを加えた金額です。

## 健全経営チェックポイント

### 自己資本比率【健全経営のバロメーター】

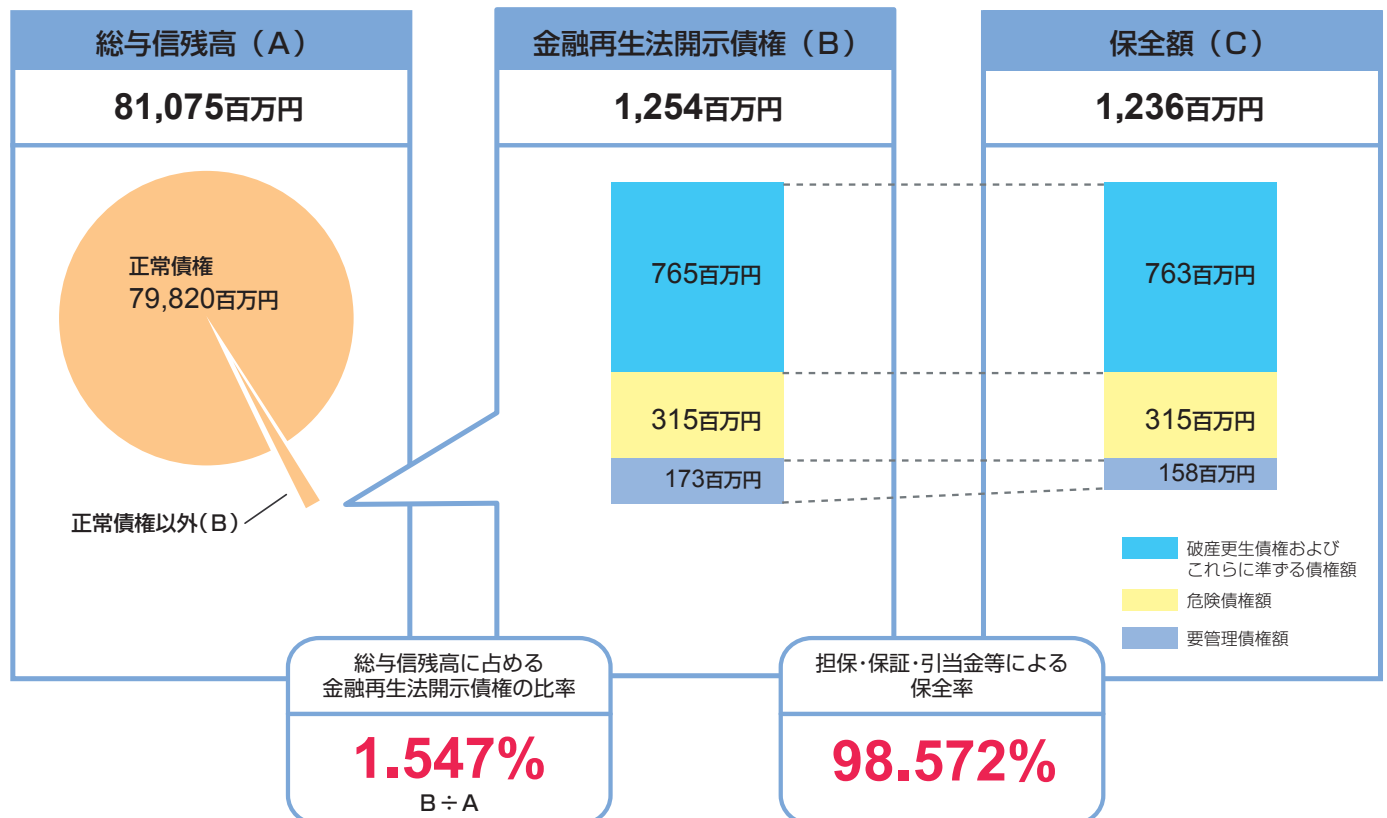
(単位:百万円)

自己資本額		18,975	A
リスク・アセット <sup>(注1)</sup>	リスク・アセット	121,812	B
	オペレーションリスク÷8%	7,958	C
自己資本比率 <sup>(注2)</sup>		14.62%	A÷(B+C)

(注1) BIS規制(自己資本比率規制)に定義された自己資本比率を計算する際の分母に用いる証券や債権などの各種資産のことを指します。

(注2) 万一、運用により損失が発生しても、自己資本が十分確保されていれば、皆さまからお預かりした貯金の払戻しに不足することはありません。つまり、この比率が高いほど安全性は高くなります。なお、当JAは国内業務金融機関の基準4%を大きく上回っています。

### 金融再生法開示債権の状況



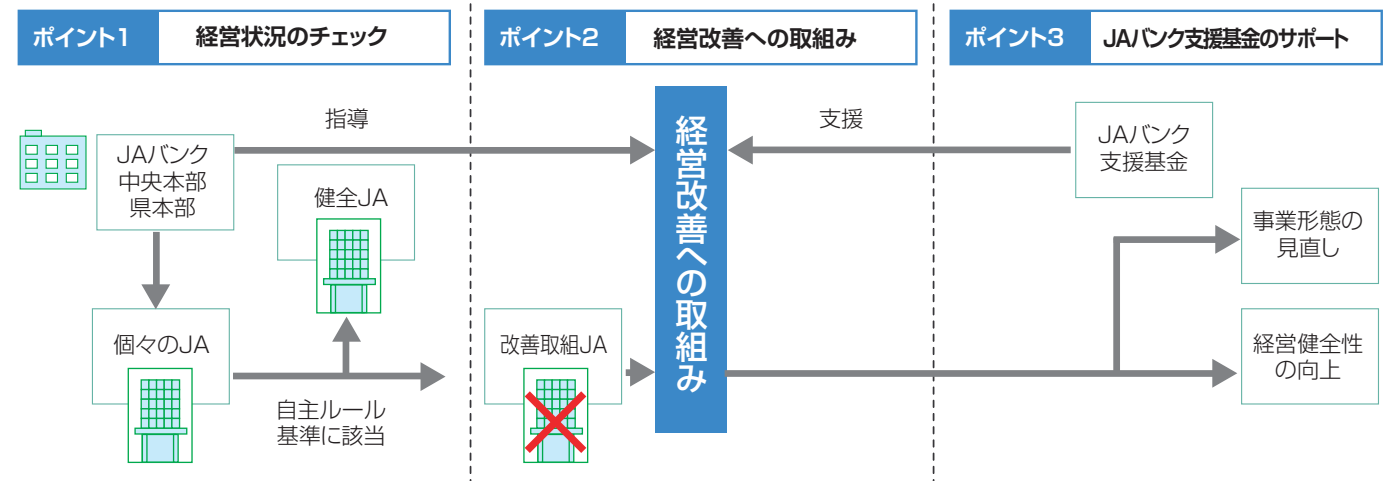
※上記比率は貸出金等のなかのどのくらい金融再生法の開示債権(全金融機関共通)があるかを示していますので、この比率が低いほど健全な貸出金等が多いといえます。当JAは健全な運用を行っており、堅実な経営をしています。

※貸出金等の回収が困難になるなど万が一の事態に備えて、どのくらい担保や引当金で手当て・保全ができていているかを示しています。当JAはこの率が98.572%であり、十分な保全措置をとっています。

## 安心を支える2つの制度

### 安心① 破綻未然防止システム

JAバンク独自のシステムです。JAバンク全体で経営の健全性を確保し、組合員・利用者の皆さまに一層の安心をお届けします。



### 安心② 貯金保険制度

国による公的制度です。貯金者を法律によって保護する保険制度です(貯金には保険がかけられています)。

対象貯金等		対象以外貯金等
当座貯金 普通貯金 別段貯金	その他の貯金等 定期貯金、定期積金、 貯蓄貯金等	対象以外の貯金等 外貨貯金、譲渡性貯金等
決済用貯金(利息がつかない等の条件を満たす貯金) (注1)		
全額保護	合算して元本1,000万円までとその利息等(注3)	破綻農水産業協同組合の財産の状況に応じて支払(一部カットされることがあります)

(注1)「無利息、要求払い、決済サービスを提供できること」という3つの条件を満たすものです。

(注2) 納税準備貯金・貯金保険の対象貯金を用いた積立・財形貯蓄商品も該当します。

(注3) 1,000万円を超える元本とその利息等については、破綻農水産業協同組合の財産の状況に応じて支払われますので、一部カットされることがあります。

### 店舗一覧 市外局番(054)

本店 TEL.367-3200<sup>(代)</sup>  
 興津支店 TEL.369-1121  
 小島支店 TEL.393-3111  
 両河内支店 TEL.395-2221  
 庵原支店 TEL.367-3229  
 袖師支店 TEL.365-1122

飯田支店 TEL.366-0217  
 高部支店 TEL.346-0149  
 梅ヶ谷支店 TEL.347-1014  
 清水支店 TEL.334-2525  
 三保支店 TEL.334-0258  
 下清水支店 TEL.352-7128

有度支店 TEL.345-4136  
 草薙支店 TEL.345-3324  
 長崎支店 TEL.345-4036  
 由比支店 TEL.375-2151  
 蒲原支店 TEL.385-2156  
 ローソンセンター TEL.367-3268